

# 社会・援護局関係主管課長会議資料

令和6年3月

内閣府地域就職氷河期世代支援加速化事業推進室

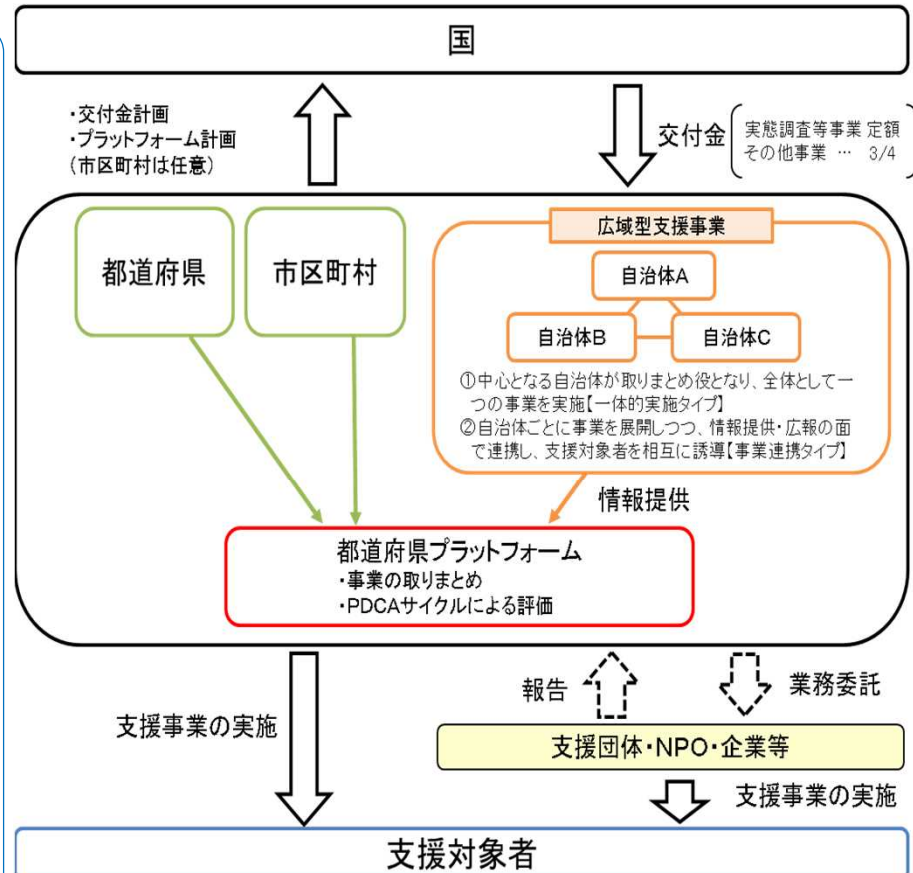
# 地域就職氷河期世代支援加速化交付金

## 事業概要

- 就職氷河期世代支援は、地方公共団体において、当該地域における就職氷河期世代の方々の実態やニーズを踏まえ、地域の関係機関と連携しながら取組を進めることが重要。
- このため、先進的・積極的に就職氷河期世代への支援に取り組む地方公共団体を後押しするとともに、優良事例を横展開。

## 事業メニュー（交付金対象例）

- 地域における就職氷河期世代の実態・ニーズ等に係る調査、支援事業の効果検証
- 伴走型支援の実施
  - ・個別相談、研修、職場実習、合同企業説明会、就職後のフォローアップ等、就職前後の一貫した支援を地域の創意工夫を活かして実施
- 資格取得支援、知識・技術の習得に向けたセミナー・研修等（リ・スキリング）
- 就職氷河期世代のための総合的なオンライン相談窓口の開設
- 多様な働き方や社会参加の場の創出
  - ・就労経験が少ない方、長期にわたり就労していない方と短時間業務（マイクロワーク）を提供する企業とのマッチング
  - ・ひきこもりがちの方に対する居場所の整備・提供 等
- 社会参加や就労に向けた活動のネックとなる経済的負担の軽減
  - ・広域移動時の交通費の支給、奨学金の返還支援 等
- 他の国庫補助金等の対象となっている事業の充実・強化 等
  - ・補助対象範囲を超えた相談員の配置や支援人材養成研修の開催
  - ・地方公共団体等独自の事業について、就職氷河期世代支援のための拡充
  - ・正規雇用化に向けた雇用関連助成金の上乗せ 等



○ 事業ごとに重要業績評価指標 (KPI) を設定。その達成状況を事業年度ごとに効果検証、計画期間終了後に事後評価。

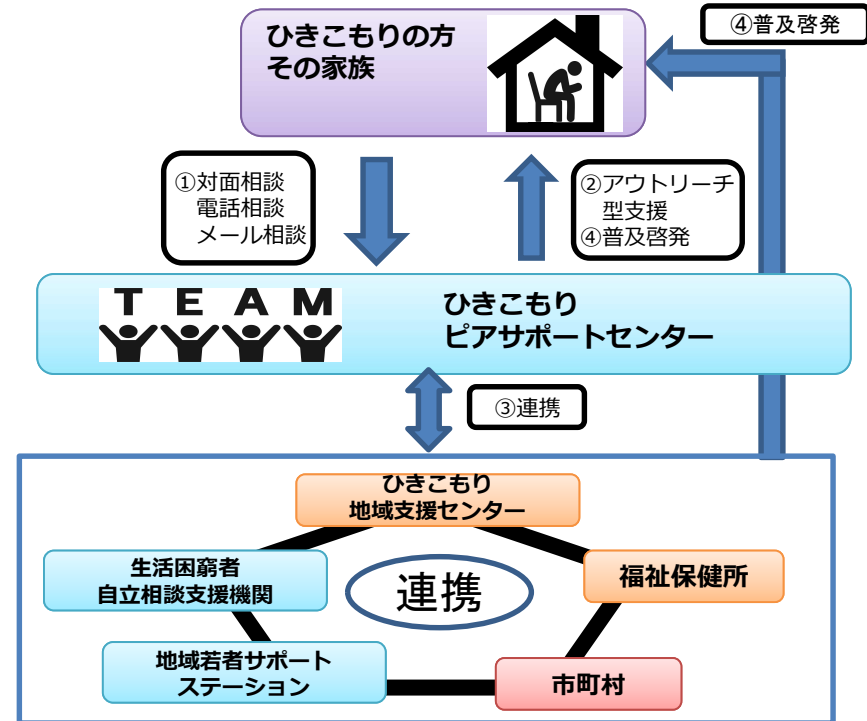
# 就職氷河期世代のひきこもり対策推進事業【高知県】

～ 元ひきこもり当事者やその家族によるひきこもり支援 ～

○就職氷河期世代の元ひきこもり当事者等が中心となったピアサポーター（※）による当事者やその家族へのピア相談、アウトリーチ型の訪問支援等を行うとともに、ひきこもりに対する正しい理解を促進するための啓発活動や支援情報の発信に取り組む。 ※ピア…同じ立場・背景の仲間の意

## 事業概要

- 就職氷河期世代のひきこもりの方及び家族へのピア相談支援**
  - 週4日開所する対面相談窓口の開設及び電話相談の受付、メール相談窓口の設置、ファイナンシャルプランナーによる家計相談
- 就職氷河期世代のひきこもりの方へのアウトリーチ型支援**
  - 相談者の意向を踏まえ、ピアサポーターが家庭訪問によるピア相談を実施し、「居場所」への誘因を図る。
- 福祉部局・サポステ・「居場所」その他の支援機関と連携した支援**
  - 他の適切な支援機関へのつなぎや支援の受入等
- ひきこもりに対する正しい理解を促進するための啓発活動や支援情報の発信**
  - リーフレット・チラシの作成、HPの整備、県広報テレビ番組による啓発等



### 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の増加分の累計
就職氷河期世代 (34歳～49歳※) のひきこもりに関する新規相談件数 (当事者、家族、支援者等から受けるもの) (件)	20	35	50	105
就職氷河期世代 (34歳～49歳※) のひきこもりに関する延べ相談件数 (当事者、家族、支援者等から受けるもの) (件)	300	525	525	1,350
就職氷河期世代 (34歳～49歳※) のひきこもり当事者の居場所等への参加や関係機関 (福祉事務所、自立相談支援機関等) による対応につながった件数	10	27	43	80

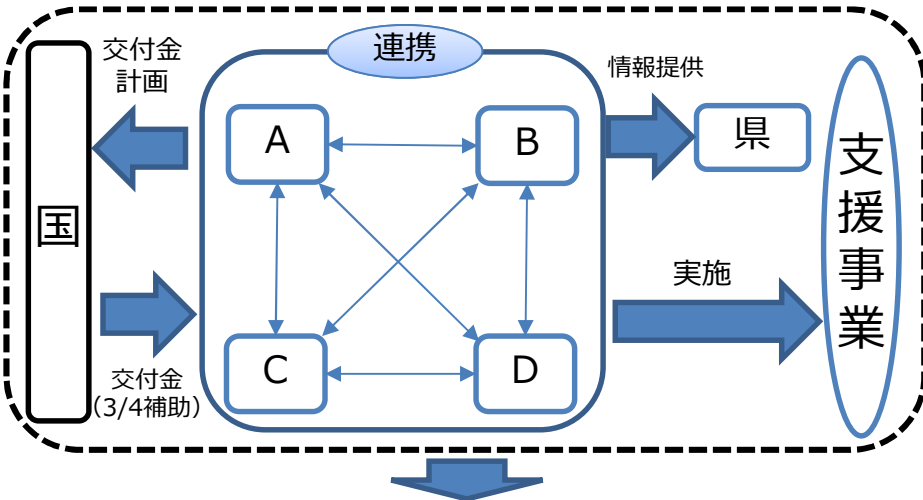
※34～49歳はR2年度の就職氷河期世代の年齢区分、R3年度は35～50歳、R4年度は36歳～51歳の年齢区分でそれぞれKPIを集計

# 地域就職氷河期世代支援加速化事業（広域型）

中核となる都道府県や主要市がまとめ役となり、複数の市区町村と連携し事業を行うことにより、より多くの自治体において就職氷河期世代への支援を可能とし、効果的・効率的な事業実施を期待。

## 事業連携タイプ

例：  
(神奈川県+横浜市+川崎市+相模原市+藤沢市)

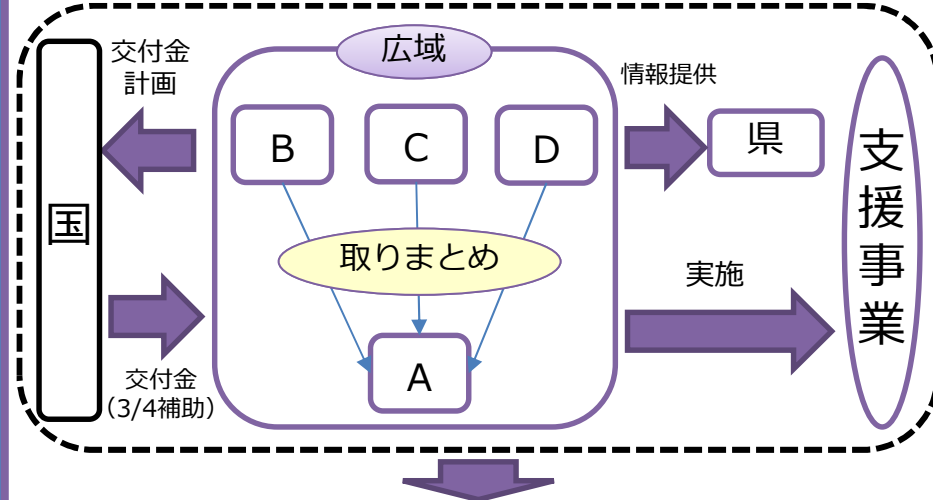


### 就職氷河期世代への支援

- 各自治体がそれぞれの地域の実情に応じた事業を展開しつつ、情報提供・広報の面で連携
- 各市区町村は県（プラットフォーム）に情報を提供
- 各自治体は支援対象者をそれぞれの事業へ誘導
- 各自治体それぞれの事業として整理
- 交付金計画・成果報告書・実施状況確認等は各自治体において作成

## 一体的実施タイプ

例：  
(A + (B + C + D))



### 就職氷河期世代への支援

- 各市区町村を跨いだ広域で事業展開
- **中核となる自治体を取りまとめ。1事業として整理**
- 地域の実情に合わせ、柔軟な方法で県（プラットフォーム）に情報を提供
- **交付金計画・成果報告書・実施状況確認等は取りまとめの自治体において作成**

- 交付金の交付申請・実績報告・精算請求は各自治体で実施
- **上記広域型により、効果的・効率的な事業実施が認められる場合、国の審査において加点措置を行い、優先的に採択する。**

○県と玖珠町が一体となり、居場所の開拓や仕事の切出し等を実施する。また、社会参加支援員によるキャリアカウンセリングを通じて、切り出した仕事等とのマッチングを行い、社会参加や就労体験を促進する。

## 事業概要

### ①企業等を対象とした説明会・個別相談会

大分県	玖珠町
<ul style="list-style-type: none"> <li>○玖珠町の実施する説明会・個別相談会を県内に広報するなど、協力。</li> <li>○県内（玖珠町以外）の企業等を対象に説明会・個別相談会を実施し、就職氷河期世代やひきこもりの現状、仕事を切り出す方策や具体的事例について啓発。【新規】</li> </ul>	<p>町内の企業等を対象に説明会・個別相談会を実施。</p>

### ②仕事の切出し、プログラム開発等

大分県	玖珠町
<p>ひきこもり地域支援センターに社会参加支援員（1名）を配置し、居場所の開拓、仕事の切出し、在宅でできる仕事プログラム（簡単なデータ入力や伝票の整理等）の開発を実施。【新規】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業に参加する企業を開拓。</li> <li>○県の社会参加支援員が行う企業訪問や仕事プログラムの開発等に町の支援員も協力。</li> </ul>

### ③就労体験等のマッチング

大分県	玖珠町
<p>社会参加支援員が当事者へのキャリアカウンセリングを行うとともに、切り出した仕事等とのマッチングを行い、適切な社会参加や就労体験につなげる。</p>	<p>町のひきこもり相談窓口において、切り出した仕事等とのマッチングを実施。</p>

### ④ひきこもり支援情報の発信強化

県民の困りごと解決を支援する情報WEBサイトに開拓した居場所、切り出した仕事、参加できる社会活動、協力企業のインタビュー等を掲載するとともに、SNS広告等を活用し、支援情報の発信を強化する。【拡充】